

第 40 回土木計画学研究発表会（秋大会）：2009 年 11 月 21 日～23 日（金沢大学）
セッション討議内容の記録

セッション名：産業立地	
日付：11月23日（月）曜日、セッション時間：13：15～14：45	
司会者名（所属）：小林潔司（京都大学）	
討 議 内 容	セッション全体：
	（228）菅澤 晶子（東北大学）： 分岐パラメータとして輸送費用に着目することの妥当性、および分岐後の均衡解を選択する理論の可能性について議論が行われた。
	（229）Dondou Bideriya（東北大学）： プロジェクトスキームに関する基本的な構造について確認の質問が提示された。利子率と資本構成、モンゴル政府の税政策、クレジットリスクの関連性に関して議論がなされた。
	（230）大窪 和明（東北大学）： 環境規制、需要の不確実性、安全性について議論が行われた。特に、静脈と動脈物流の情報流通形態が異なるため、異なったモデル化が必要になる。静脈物流では需給調整に必ずしも価格メカニズムが働かない。